

## 農山村漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

タイトル 米価減収対応資金

J A 名 秋田やまもと（秋田県）

|                        |  |
|------------------------|--|
| <b>1 動機</b><br>（経緯）    | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年度は米概算金低下に伴い、組合員の稲作農家経営に影響が出ることが予想された為、取り組み致しました。</li> </ul>  |
| <b>2 概要</b>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 26 年 8 月下旬 25 年産米の大量在庫、豊作基調とのことで概算金の大幅下落が予想されました。そのため、秋口の稲作費用の償還困難等、稲作農家経営に支障をきたす恐れがあることから、対策資金の草稿を作成しました。</li> <li>平成 26 年 9 月 2 日 対応資金名を「稲作収入減少対策資金」とし稟議申請を行いました。金利は年 2.2% 上限 100 万円としました。</li> <li>平成 26 年 9 月 22 日より受付を開始しました。</li> <li>平成 26 年 9 月末 県の農家支援資金である稲作経営安定緊急対策資金が創設されました。</li> </ul> |
| <b>3 成果</b><br>（効果）    | <ul style="list-style-type: none"> <li>無利息資金である稲作経営安定緊急対策資金が少し遅れて、創設されたため、実際の取り組みは、独自資金ではなく、県資金を優先して利用し稲作農家の経営安定の為取り組みを行いました。</li> <li>早期に対応資金を創設告知することで農家の安心に繋がりました。</li> <li>独自資金 4 件 3 百万円の実績でした。</li> <li>稲作経営安定緊急対策資金 132 件 142 百万円の実績でした。</li> </ul>   |
| <b>4 今後の予定</b><br>（課題） | <ul style="list-style-type: none"> <li>J Aバンクの利子補給制度などを活用し、稲作農家にとって、経営に資する対応を継続していきます。</li> </ul>  |